



<報道関係各位>

PRESS RELEASE

2021年12月14日

アディダス ジャパン株式会社

地球のために、競争から共創へ。より良い未来へ向けた一歩を踏み出そう。

アディダスとオールバーズのコラボレーションによる第一弾

「FUTURECRAFT.FOOTPRINT」12月13日より数量限定で発売開始



<https://shop.adidas.jp/futurecraft-allbirds/>

アディダス ジャパン株式会社 (本社：東京港区、代表取締役：ステイン・ヴァンデヴォースト) とオールバーズ合同会社 (本社：東京都中央区、代表：竹鼻圭一) は、両社のコラボレーションによる第一弾のランニングシューズ「FUTURECRAFT.FOOTPRINT (フューチャークラフト・フットプリント)」を2021年12月13日(月) 23:00よりアディダス アプリにて抽選発売を開始いたしました。今後は12月15日(水)よりアディダス ブランドセンター RAYARD MIYASHITA PARK にて adiCLUB 会員限定発売をいたします。また、12月15日(水) 9:00よりオールバーズ特設サイトにて抽選発売を開始いたします。

革新的なコンセプトを世に発表してから7ヶ月。低カーボンフットプリントのパフォーマンスシューズというコンセプトは実現が難しいとされてきましたが、アディダスとオールバーズは FUTURECRAFT.FOOTPRINT の一般発売まで実現し、コラボレーションがもたらす可能性を世の中に証明しました。FUTURECRAFT.FOOTPRINT はライバル関係のスポーツブランドであるアディダスとオールバーズがタッグを組み、独自技術や素材のイノベーションを共有することで、カーボンフットプリント(温室効果ガス)を1足あたり2.94kg CO2e(二酸化炭素換算)に低減した、カーボンニュートラルな未来へと前進させるランニングシューズです。



FUTURECRAFT.FOOTPRINT のイノベーション

FUTURECRAFT.FOOTPRINT は、独自技術や素材のイノベーションを共有することで、カーボンフットプリントを大幅に削減することに成功。1足あたりのカーボンフットプリントはわずか 2.94kg CO2e となり、63%削減*を実現しました。これは、両社のパフォーマンスシューズの中で最も低いカーボンフットプリントとなりました。

*ランニング フットウェア adizero RC3 [アディゼロ RC3] の測定値 (7.86kg CO2e) と比較



独自のクッション素材と CO2e のラベリング

アディダスのランニングシューズにも採用されるミッドソール素材 LIGHTSTRIKE (ライトストライク) をベースに、オールバースのサトウキビをベースにした SweetFoam® (スウィートフォーム) で再構築され、低炭素の天然素材を搭載。

2.94kg CO2e であることの証として、両ブランドのロゴとともに CO2e のラベリングを施し、業界の新たな基準を提案します。



天然素材などサステナブルな素材を採用したアッパー

新たに開発されたアッパー素材は 77%のリサイクルポリエステルと木材パルプから作られた天然素材テンセルを 23%使用しています。

軽量なアッパーは、パフォーマンスを発揮しながら、カーボンフットプリント排出量を大幅に削減しています。

アディダスブランディング統括 エグゼクティブ・ボードメンバー Brian Grevy (ブライアン・グレイビー) のコメント

「私たちがオールバースと共同開発した FUTURECRAFT.FOOTPRINT は、カーボンニュートラル (脱炭素) の未来に向けた飛躍的な一歩です。このように競合とコラボレーションをし、独自技術や素材のイノベーションを共有することで、地球に優しいものづくりを加速します。私たちは 2025 年までにすべての製品のカーボンフットプリントの平均を 15%削減することを目標にしています。この FUTURECRAFT.FOOTPRINT は、その目標を達成するための大きな一歩となっています。」

オールバース共同創業者・共同 CEO Tim Brown (ティム・ブラウン) のコメント

「気候変動への挑戦は、一致団結して立ち向かう必要があるということを、FUTURECRAFT.FOOTPRINT を通じて再認識しました。世界で最も低いカーボンフットプリントのランニングシューズを完成させるという、シンプルでありながら壮大な計画を、わずか 2 年で実現できたことを誇らしく思います。これは、さまざまな困難に打ち勝ったコラボレーションの証です。オールバースは、2030 年までに製品ごとのカーボンフットプリントを 95%削減するという目標を持っております。オールバースとアディダスの両方のチームが FUTURECRAFT.FOOTPRINT にもたらした努力の結晶は、この野心的な目標を達成するために必要なものです。このコラボレーションによる影響が、みなさんが「普段通り」行っている方法を再考する気づきとなること。我々の開発プロセスや学びが、業界を超えて、カーボンフットプリント削減に向かっていくことを切に願っております。」



商品情報及び発売方法

■抽選発売

①アディダス アプリ

adiCLUB 会員限定の抽選発売を行います。

受付期間：12月13日(月) 23:00 ~ 12月17日(金) 7:30

当選発表：12月17日(金) 8:00

- ・サイズ展開：23.0cm ~ 30.0cm
- ・自店販売価格：13,500円(税込)

詳しくはこちら：<https://adidas.onelink.me/ihha/1d17b89c>

②オールバース抽選専用サイト

抽選専用サイトにて抽選発売を行います。

受付期間：2021年12月15日(水) 9:00 ~ 12月17日(金) 7:30

当選発表：2021年12月20日(月)

購入/受取店舗：オールバース原宿(東京都渋谷区神宮前 1-14-34)

※購入及び受取はオールバース原宿でのみ可能

- ・サイズ展開：22.0cm ~ 28.5cm
- ・自店販売価格：13,500円(税込)

詳しくはこちら：<https://allbirds.jp/pages/allbirds-adidas-futurecraft-collaboration>



■店舗発売

アディダス ブランドセンター RAYARD MIYASHITA PARK にて、adiCLUB 会員限定で発売をします。

発売日：2021年12月15日(水) 11:00~

※状況により整理券の配布・店舗の開店時間を早める場合がございます。

※ご希望のサイズが欠品している場合がございます。

詳しくはこちら：<https://shop.adidas.jp/stores/article/2021121301/>

■アディダス ランニング最新情報

- アディダス アプリ <https://adidas.onelink.me/ihha/1d17b89c>
- アディダス オンラインショップ <https://shop.adidas.jp/futurecraft-allbirds/>
 - アディダス ランニング <https://shop.adidas.jp/running/>
 - ランニング 関連商品 <https://shop.adidas.jp/item/?sport=running>
 - ランニング シューズ <https://shop.adidas.jp/item/?sport=running&category=footwear>
 - ランニング ウェア <https://shop.adidas.jp/item/?sport=running&category=wear>
- アディダス ブランドセンター <https://shop.adidas.jp/stores/brandcorestore/>



これまでの歩み

ライバル関係のスポーツブランドであるアディダスとオールバースがタッグを組み、独自技術や素材のイノベーションを共有することで、カーボンフットプリント排出(温室効果ガス)を低減したデザインプロセスに成功。

2020年5月：パートナーシップ発表

- カーボン0のパフォーマンスフットウェアの開発を目指すためにパートナーシップを締結。

2021年5月：プロトタイプ

- コロナ禍にも関わらず、開発チームは大陸間の時差を越え、開発から納品までの作業をデジタルで行い、カーボンフットプリントの排出量を抑える開発プロセスを採用し1年という短さでプロトタイプを作成。
- 「まだ0ではないが、2.94 CO2e」という両社にとって最もカーボンフットプリントが低いパフォーマンスフットウェアを開発し、100足のプロトタイプサンプルを制作。デザインスケッチから作る通常のプロセスではなく、課題に正面から向き合い、Less is Moreの観点からお互いの英知を結集させて作り上げていき、アディダスの製品基準を満たしつつアスリートと共に磨き上げていった。
- 世界100足限定発売し、日本ではadiCLUB会員限定で抽選を行い10,000件を超える応募により多くの関心を集めた。

2021年12月：一般発売

- 初の一般発売。世界で10,000足。アジアでは日本のみ。
- 誰もが競合他社がリソースとアイデアの共有をすることは「不可能」だと思っていた。今回のローンは誰もが思っていた「不可能」を「可能」にし、スケールを持ってビジネスに反映させることができることを証明する。

2022年春

- 4つのカラーラインナップで発売予定。アスリートやお客様にとってカーボンフットプリントが低い、妥協の無いパフォーマンスシューズを選ぶ選択肢を与える。